

業界最高クラスの高変換率を誇る 太陽電池モジュール [マクサ]®

ガラスを使わない超薄型軽量モジュール



WWB の太陽電池モジュール「Maxar【マクサ】(R)」は国際共通基準に基づいて開発、設計、製造および販売いたしております。

これらの製品は、住宅用をはじめ、産業用案件、大型屋根設置や、メガソーラー大型太陽光発電プロジェクトなど幅広く利用されています。

製品の品質を確保するために、当社は原材料の選択と生産工程の管理に十分な努力を重ね、太陽電池モジュールの安定性を保持、過酷な気候の中での耐久性を高めました。それと同時に、すべての太陽発電モジュールは出荷の際に品質テストを再度行い品質を維持しております。

より安定、より高効率、より低コストの太陽電池のモジュールの提供は当社の目標です。



NEW SMF430F-12X12UW

※1 公称最大出力の数値は、JIS C8918 で規定するAM1.5、放射照度 1,000W/m²、モジュール温度 25℃での値です。
 ※2 実効変換効率 [JIS 基準] (%) = 最大出力を太陽電池セル・モジュール前面積と放射照度との積で除した値。< JIS C8961 基準 >
 ※3 実効変換効率 [J-PEC 基準] (%) = モジュールの公称最大出力 (W) ÷ { 1セルの全面積 (m²) × 1モジュールのセル数 (個) × 放射照度 (W/m²) } ※放射照度 = 1000W/m² <平成 24 年度、J-PEC 基準 >

製品特長

- モジュール変換率は、製造前の太陽光発電セルと比較しほぼ同じです。
- モジュールの許容量は +3% の低電力以内におさめております。
- バイパスダイオードを太陽電池モジュールに取り付け、ホットスポットによりモジュールの損傷を避けます。
- JIS C 8990 規定の機械荷重条件 正圧 2400Pa、負圧 2400Pa。

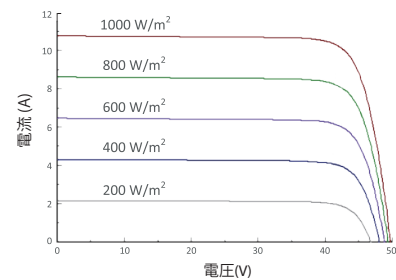
品質保証

- 12 年品質保証
 - 25 年間太陽発電モジュール出力保証
- * モジュール変換効率は 12 年以内最小ピーク電力の 90%、20 年以内は 83%、25 年以内は 80% 以上を保証します。

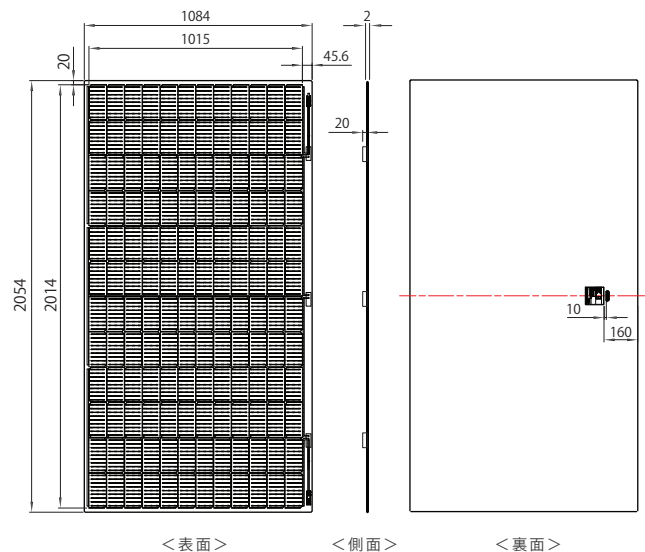
太陽電池モジュール仕様

型名	SMF430F-12X12UW	NEW
最大出力電力 [P _{mpp}]	430	
公称開放電圧 [V _{oc}]	49.8	
公称短絡電流 [I _{sc}]	10.74	
最大出力電圧 [V _{mpp}]	42.0	
最大出力電流 [I _{mp}]	10.24	
実効変換率 [JIS 基準]	19.4%	
最大システム電圧 [V]	1500	
電圧温度係数 [V _{oc}]	-0.26%/℃	
電流温度係数 [I _{sc}]	+0.042%/℃	
電力温度係数 [P _m]	-0.33%/℃	
ヒューズ容量 [A]	25	
セル	単結晶 144 枚 (12×12/166mm×83mm)	
ジャンクションボックス	IP68	
ケーブル	長さ 450mm、断面 1×4mm ²	
電池封止	EVA	
バックシート	ソーラーモジュール用バックシート	
外形寸法	2054×1084 × 2 (20)mm	
質量	7.2kg	

IV 特性データ



寸法図 単位: mm



●Maxar【マクサ】®とは、max.(=maximum 最大) / mass (集まり) / exa(エクサ=10の18乗 T:テラの上の位)の掛け合わせた造語で、限りなく太陽光を集積し最大限の変換率を誇るという意味で表現しています。●Maxar【マクサ】は、WWB 株式会社の登録商標です。